

# KSTNET

Information newspaper

熊本ST会  
情報誌  
第59号  
発行日:R4.8

はじめに

県士会副会長の小田原守と申します。

平素より県士会の運営にご協力ご賛同いただきありがとうございます。加えて、コロナ禍で感染対応に留意しつつ、言語聴覚士としての職務に精励されている会員の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございます。

さて、今年度は2023年1月28日、29日の2日間にわたり、第11回日本言語聴覚士協会九州地区学術集会熊本大会が開催されます。今回の熊本大会の大会テーマは、

「言語聴覚士が魅せる可能性の追求～これから我々が果たすべき役割～」です。言語聴覚士を取り巻く環境は日々変化し、多様化の傾向にあります。その中で我々は自身の役割を果たし、さらなる可能性を追求し、医療・介護・福祉等の分野における多職種及び、組織、社会に対して存在意義、付加価値を発信していかなければなりません。本大会では大会テーマに沿った内容で九州内外の先生方をお招きし、非常に魅力的な大会プログラムを企画しております。

熊本大会はコロナ禍の感染状況を鑑み、完全オンラインでのWEB開催になります。移動制約が無いため自宅から学会に参加することができます。皆さまのご参加をお待ちしております。大会情報は随時SNSを通じてお知らせしますのでご確認ください

熊本県言語聴覚士会 副会長 小田原 守

## 第11回日本言語聴覚士協会九州地区学術集会熊本大会 【大会公式SNS】

【YouTube】



【facebook】

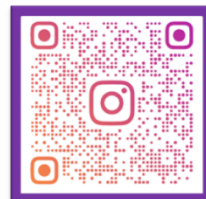


【大会HP】

- ・参加登録
- ・演題登録



【Instagram】



【twitter】





# 1. 施設紹介



## 「児童発達支援センター おひさま」

児童発達支援センターおひさまは菊池郡大津町の肥後大津駅から車で5分程の所にあります。

当施設では未就学児を対象とした児童発達支援事業(定員20名)、小学1年生~高校3年生を対象とした放課後等デイサービスおひさま(定員10名)、放課後等デイサービスおひさまぷらす(定員10名)、保育所等訪問支援事業を行っています。

当法人の『ひとりのいのちにみんなで寄り添う』という基本理念のもと、当施設では『療育は丁寧な子育て』を合言葉に、子どもひとりひとりの個性・主体性・可能性を考えながら一つずつ丁寧に関わるよう心がけています。将来、個々の力に合わせた自立ができるよう『自己コントロールする力』、『人とやりとりする力』、『社会で生きていく力』の3つの柱を軸としてその達成に向け各種療育プログラムを提供しています。

児童発達支援事業では発達段階や特性、個別支援計画に基づいたクラス編成を行い、状況に応じて小グループでの療育を行っています。身辺自立(食事・排泄・歯磨き・着脱など)やコミュニケーション能力(人と関わることややりとりすることを楽しむ力)を高めることを大切にし、感覚遊びや体の使い方を学ぶ運動、制作、手指トレーニング、クッキング、ソーシャルスキルトレーニング、ルールのある遊び、就学に向けて座学や制服の着脱の練習、その他にも公園外出や水遊び、芋掘りや運動会、夏祭り、ハロウィン、クリスマスなどの季節のイベントと様々な活動を通して療育を行っています。

現在、言語聴覚士の在籍は1名ですが、小集団での療育に加え、必要性に応じて個別での言語訓練を行っています。個別という環境で個の能力を伸ばし、それをまずは小集団で般化できるように促していきます。集団と個別のそれぞれの様子を知ることでお子さんの困り感やつまづきをより具体的に評価、分析することができ、より細やかなアプローチができると考えています。また、多職種で連携し言語やコミュニケーションのみならず、子どもの発達を総合的に捉え支援を行っています。

さらに療育の効果を高めるためには家庭との関わりも重要であり、今年度より言語相談日(月に1回)を設けています。保護者の不安や悩み、疑問にお応えしたり、家庭でのお子さんの様子を把握することでより子どもの課題や生活環境に合った支援を考え、家庭と協力して子どもの成長に携わっています。ひとつでも多くの「できた!」という達成感に満ち溢れた笑顔の瞬間に立ち会えるように日々、お子さんと関わっています✧



必要性に応じて個室にて  
言語訓練を行っています♪



発達段階や特性、個別支援  
計画によって小グループに  
分かれ療育を行っています♪

## 2. 新人紹介

- ① 施設名(出身校)
- ② STになろうと思ったきっかけ
- ③ どんなSTになりたいですか
- ④ 趣味・特技
- ⑤ 好きな○○



名前：深井 麻捺

- ① 朝日野総合病院  
(熊本駅前看護リハビリテーション学院)
- ② 自分に合う医療職を探していた時、祖母に紹介してもらい、言語聴覚士の魅力を知ったから
- ③ わたしの手を取って頂けるセラピスト
- ④ 趣味：読書 特技：フラダンス
- ⑤ 好きな映画：  
ファンタスティック・ビーストシリーズ

名前：松田 樹

- ① 武蔵ヶ丘病院  
(熊本駅前看護リハビリテーション学院)
- ② 祖父が脳梗塞になりうまく話せなくなる姿をみて、興味を持ったから
- ③ 幅広い知識を持った言語聴覚士
- ④ 趣味：抹茶スイーツを食べること
- ⑤ 好きなスポーツ：剣道





# 3. お勧め書籍シリーズ

今回も注目の図書を紹介します！



## 実践！失語症のリハビリテーション - 症例から学ぶ訓練プランの組み立て方 -

中川良尚、佐野洋子、船山道隆 (著)

出版社 新興医学出版社

2022年2月発行

目の前の失語症者に今どのような訓練や支援が必要なのか、立ち止まって考えたい時に参考となる1冊！

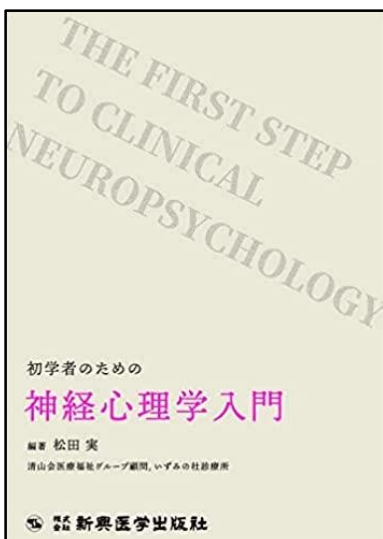
## フレッシュSTのギモンを解決！失語リハビリQ&A

森田秋子、春原則子 (著)

出版社 医歯薬出版

2022年7月発行

さまざまな困難にさらされて苦労している失語症のある方たちをよりよい形で支援できるようになるための臨床力を上げることに役立つ1冊！



## 初學者のための神経心理学入門

松田実 (編)

出版社 新興医学出版社

2022年7月発行

症状への気づきを促し、患者や家族への説明や対応の指導、リハビリテーションにつながるプロセスを伝授！

# 4. 九州学会熊本大会のお知らせ

第11回日本言語聴覚士協会

九州地区学術集会熊本大会



日時 2023年**1月28-29**日(土-日)

会場 両日共に完全**Web**開催

HP <https://stkumamoto.mystrikingly.com/>

～大会プログラム(仮)～

第1日目 令和5年1月28日(土)			
	会場1	会場2	会場3
	zoom	zoom	zoom
9:00	受付9:30～		
10:00	10:00～11:30 基調講演 多様化の時代 これからの言語聴 覚士に求められる こと	10:00～10:50 口述発表1	10:00～11:40 ビギナーズセッシ ョン
11:00	休憩20分	11:10～12:00 口述発表2	次回大会紹介VTR
12:00	12:10～13:00 ランチタイムセミ ナーⅠ 災害リハビリテー ション	昼休憩	昼休憩
13:00	休憩20分	13:20～14:10 口述発表3	13:20～14:20 スキルアップセミ ナーⅠ 重度嚥下障害に対 する外科的治療と 長期経過
14:00	13:20～14:50 シンポジウムⅠ 魅せるST！生涯 学習のあり方 ～ 学校教育から卒業 教育～	14:30～15:20 口述発表4	14:40～16:20 ワークショップ 小児領域 心理検査を活用し た支援～WISC- IV、K-ABCⅡを どう解釈し、どう支 援に活かすか～
15:00	休憩20分	15:40～16:30 口述発表5	
16:00	15:10～16:40 パネルディスカッ ションⅠ魅せる ST！地域リハビリ テーションの担い 手		
17:00		17:00～18:00 生涯学習 基礎講座Ⅳ	17:00～18:00 生涯学習 基礎講座Ⅲ

第2日目 令和5年1月29日(日)			
	会場1	会場2	会場3
	zoom	zoom	zoom
9:00	9:00～10:30 パネルディスカッ ションⅡ 可能性の追求！発 達支援の現在と未 来	9:00～9:50 口述発表6	9:00～10:40 ワークショップ 成人領域 失語症の訓練の 組み立て方
10:00	休憩20分	10:10～11:00 口述発表7	休憩20分
11:00	10:50～12:20 教育講演 吃音に対するアプ ローチ	11:20～12:20 口述発表8	11:00～12:00 スキルアップセミ ナーⅡ 日常生活から高次 脳機能障害を理解 する(仮)
12:00	休憩20分	12:20～13:50 昼休憩	12:00～13:50 昼休憩
13:00	12:40～13:30 ランチタイムセミ ナーⅡ 神経心理学 を学ぼう～その症 候、どう考えます か？～		
14:00	14:00～15:30 シンポジウムⅡ 可能性の追求！拡 大する高齢者嚥食 嚥下障害領域への 対応	13:50～14:40 口述発表9	13:50～14:50 スキルアップセミ ナーⅢ 機能性構音障害の 評価と指導
15:00	表彰式及び閉会式	15:00～16:00 スキルアップセミ ナーⅣパーキンソ ン病の発話障害、 嚥下障害とアプ ローチ	休憩20分 15:10～16:00 ※口述発表10
16:00			
17:00	16:30～18:00 生涯学習 専門講座① 高齢者における高 次脳機能障害:症 候の特徴と対応	16:30～18:00 生涯学習 専門講座②	代表者会議

お問い合わせ・

日本言語聴覚士協会九州地区学術集会熊本大会実行委員会 事務部

Email

kgs11.kumamoto@gmail.com

## 5. コラム ～君はあの日の私～

子どものころなりたかった職業は医師だった。だが、中学高校と級が上がるうちに自分が医学部受験に必要な数学が苦手であることをいやというほど思い知らされた。というより、単純な算数の計算を30回も続けると必ず間違えてしまうのだから、これは教科の得手不得手の問題ではなかったのかもしれない。私はランドセルやカバンを持つのを忘れて学校に行くような生徒だったのだ。とにかく、数学の成績が伸び悩んだ時、私はそれに正面から取り組むのではなく、さっさと文系コースに鞍替えしてしまった。そして単に国語の点数が取れる、という理由だけで大学の国文科に進学した。

安易な進路選択のツケは早速やってきた。とにかく授業が面白くないのである。それと、私の出た高校は朝課外や休暇中の課外などで生徒に強制的に勉強させる学校で、勉強しすぎて燃え尽きていたというのものもあるのかもしれない。

興味の持てない授業をじっと座って聞いているのは苦痛である。というより、私の当時の特性としてそれは無理だった。まず、出席を取らない授業には一切出ない。出席を取る授業でも返事をしたら教授のスキを見て教室の後ろのドアから抜け出す。ところがこれは教授がちゃんと見ていて、「今出て行ったのは誰かね」とクラスメートに聞いて私の名前を出席簿から消してしまったそうだ。強制除籍である。これで私は古代文学(「万葉集」)の単位を早くも落としてしまった。

これに懲りた私は、教室の一番後ろに座り、内職をすることにした。一番多かったのは教科書を開いた上から小説の文庫本を開いて載せて読むことだが、教師の声というものはそれを全く無視して他のことに意識を集中できるほどには小さくない。集中できないから小説がちっとも面白くない。私はもう少し単純な内職をすることにした。私は当時煙草を吸った。巻煙草はフィルターの方を机などで叩いて目を詰めると美味しくなる(気がした)。私は国文学科の科目の中でも最も退屈な授業である言語学概論の授業のときにこれをやった。最初は1本だけのつもりだったが、やっているうちに面白くなって1箱全部やる気になった。「トントン」「トントン」。クラスメートによればそれは相当五月蠅い音だったらしいが、夢中になっている私は気づかなかった。「うるさい!!!」教授の怒鳴り声が教室に響き渡った。温厚なA教授が怒鳴った学生は私が最初で最後らしい。

あれから42年。私はなぜか人に物を教える仕事を還暦まで続けている。

30半ばを超えてから医学という学問の道を遅まきながら歩み始めなかつたら、私は今も何にも本気になれずに「俺はやるぜ。何を?って? 何かだよ。」と言い続ける怠け者の不平屋だったかもしれない。

そしてこれは天罰としか思えないのだが、私は今新入生に言語学を教えている。今の学生は私たちのころより何倍も真面目だから下手な授業もちゃんと聞いてくれる学生が多いが、正直面白くないだろうな、と思う。

ああ、あそこにあの日の私がいる。頑張っている自分を見つめるんだぞ。

彼は温厚なA教授が長い教師生活で怒鳴った唯一の学生となった…(「映像の20世紀」調で)



## 6. 「全国 ST 協会理事会～会議のつぼ～」

本年度より日本言語聴覚士協会の理事として活動される熊本保健科学大学の太塚裕一先生!!

今号より太塚先生が理事として活動される中で県士会の皆さんと関りのある内容について、「全国 ST 協会理事会～会議のつぼ～」と題して報告連載していただくことになりました!!

### ①業務執行理事の選任

会長は深浦氏、副会長は3人体制となり内山氏、立石氏、菅野氏が選任された。ちなみに熊本県士会の太塚は学術研修生涯学習部への配属となった。

### ②協会ガイドブック作成開始

新人 ST に向けたガイドブック作成を開始する旨が報告された。内容は学会の紹介、業務に関する知識等である。

### ③アンケート実施

協会員と県士会員との一致化にむけて、県士会員にアンケート実施予定とのこと、あわせて令和4年度診療報酬改定における実態調査実施予定との報告がなされた。

[日本言語聴覚士協会 理事 太塚裕一先生](#)

## 7. 各種連絡方法

### 熊本県言語聴覚士会 入会及び退会、各種変更申し込み方法

# : 入会には「入会申込書」の提出が必要です。

1. 熊本県言語聴覚士会ホームページの『県士会広報・書類等』をクリックし入会申込書をダウンロードする。
2. 必要事項を記入した申込書を[熊本駅前看護リハビリテーション学院 言語聴覚療法学科 山本・田中 \(〒860-0047 熊本県熊本市西区春日 2 丁目 1-15\)](#)へ郵送する。
3. 入会手続き完了後に、会員番号と所属ブロックが記載された登録完了の書類が事務局から届き、入会の手続きが完了となる。  
※入会申し込みから完了までに1ヵ月ほど要する場合がありますが、御了承下さい。
4. 年会費：年 7,000 円 (年度更新)

# : 県士会メール及びブロックメールに関して

県士会メールは、熊本県言語聴覚士会から配信されるメールです。入会申込用紙に記載した個人のメールアドレスにお送り致します。内容は勉強会の案内等です。また、ブロックメールは、総ブロック長からブロック長にブロック長から施設代表者に配信されるメールです。内容は各部署からの案内や理事会での決定事項等です。

### 編集後記

厳しい暑さが続いておりますが、みなさんお変わりありませんでしょうか。シャワーでさっぱりしたり、水遊びをしたりしてこの猛暑の夏を乗り切るのもいいですね。

暑さに加えコロナウイルスに対する配慮が公私共に欠かせない日々が続いておりますが、皆様くれぐれもご自愛くださいますようお願い申し上げます。

一般社団法人 熊本言語聴覚士会

事務局 学校法人 銀杏学園 熊本保健科学大学 池寄寛人

〒861-5598 熊本県熊本市北区和泉町 325 番地

TEL : 096-275-2219 FAX : 096-275-2243 mail : ikezaki2116@yahoo.co.jp

※住所変更があった際には、必ずご連絡頂きますよう、よろしくお願ひ致します。



**KSTNET**

***Information newspaper***